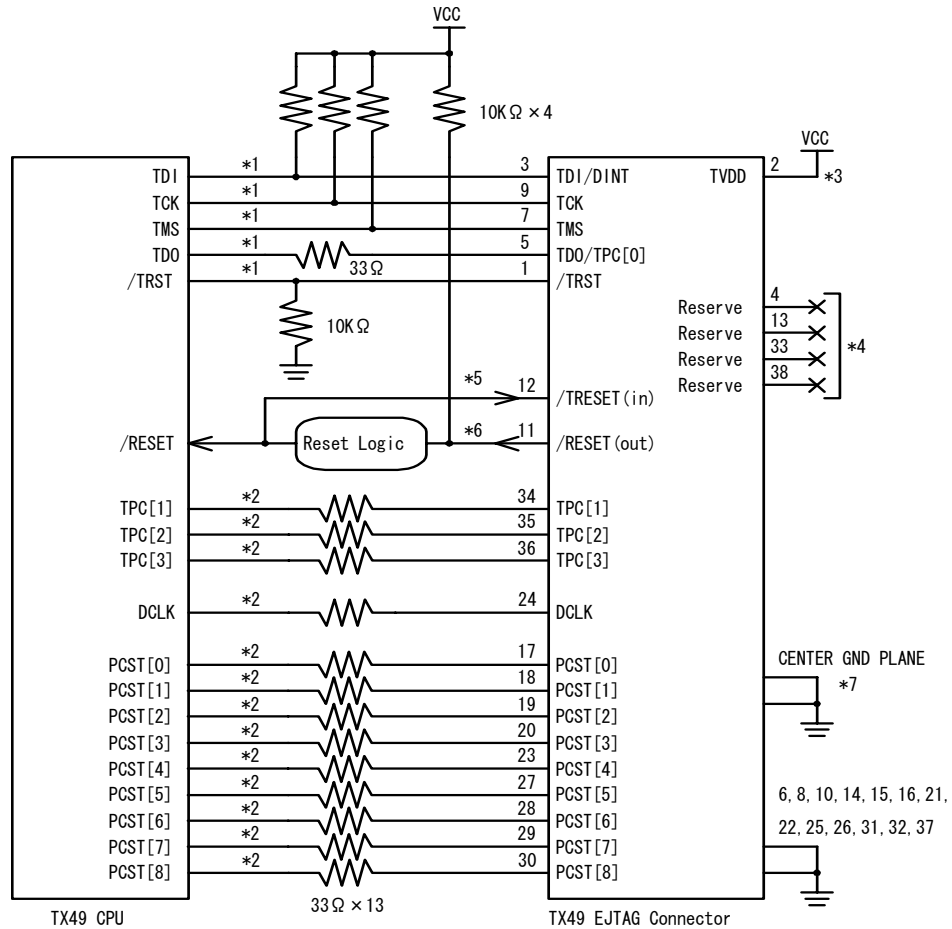


2.2.4 JTAG ケーブルの接続 (TX49_EJTAG_38P 高密度コネクタ)

38 ピンの高密度タイプのコネクタです。このコネクタに直接接続できるプローブは用意されていません。このタイプのコネクタに接続するには、オプションの『TX49_EJTAG アダプタ』と TX49_EJTAG_40P プローブが必要です。また、この場合 TX49_EJTAG_40P プローブの JP1 は 2PIN にセットしてください。『ターゲット電源選択 (TX_49_EJTAG_40P)』(29 頁) 参照。

(1) ターゲット に用意するコネクタ (TX49_EJTAG_38P 高密度)



part number
MIS-019-01-L-D (SAMTEC, INC.)

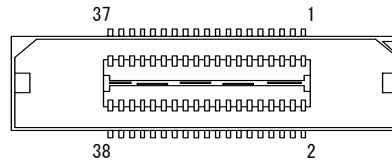


図 2-11 JTAG 接続コネクタ推奨回路例 (TX_49_EJTAG_38P 高密度)

注 1.*1 パターン長はできるだけ短くしてください。

注 2.*2 これらの信号はトレースで使用する高速なラインです。パターン長は最短でかつ交差なく、パターン間隔を広く配線することを推奨します。また、パターン長は等長配線になるようにしてください。兼用ピンになっている場合はCPUのできるだけ近いところで、パターンを切り替えられるようにジャンパー等の回路を追加してパターンを設計してください。

注 3.*3 このピンは直接電源に接続することを推奨します。

注 4.*4 このピンは未接続です。

注 5.*5 CPUのリセット信号をツールに出力する端子です。本製品でこの信号は現在未使用ですが配線することを推奨します。

注 6.*6 /RESET は、本ツールからの負論理オープンコレクタ出力信号です。この信号でCPUをリセットできるようにリセット回路を設計してください。

注 7.*7 グランドプレーンは、必ずターゲット基板のGNDに接続してください。

(2) JTAG コネクタピン配列 (TX49_EJTAG_38P 高密度)

使用コネクタ型番 MIS-019-01-L-D(ストレート) (SAMTEC 社製)

表 2-7 JTAG コネクタ (TX49_EJTAG_38P 高密度) ピン配列表

PIN 番号	信号名	PIN 番号	信号名
1	/TRST	2	TVDD
3	TDI/DINT	4	Reserve
5	TDO/TPC[0]	6	GND
7	TMS	8	GND
9	TCK	10	GND
11	/RESET(out)	12	/TRESET(in)
13	Reserve	14	GND
15	GND	16	GND
17	PCST[0]	18	PCST[1]
19	PCST[2]	20	PCST[3]
21	GND	22	GND
23	PCST[4]	24	DCLK
25	GND	26	GND
27	PCST[5]	28	PCST[6]
29	PCST[7]	30	PCST[8]
31	GND	32	GND
33	Reserve	24	TPC[1]
35	TPC[2]	36	TPC[3]
37	GND	38	Reserve